

品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 真野 孝次
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 2 番 20 号



試験名称	木造建築用接合具を使用した接合部のせん断試験		
依頼者	名称：株式会社 栗山百造 所在地：新潟県三条市井戸場 84-9		
試験体 (依頼者 提出資料)	試験体 記号	大梁-小梁 角度 (deg)	主な構成材 (mm)
	JZH90	90	1. 接合金物 名称：クリ自在梁受け金物 JZH2590 用途：梁-梁接合部に使用する金物 大梁側：寸法；4.5×100×102.5 材質；SPHC (JIS G 3131) 小梁側：寸法；4.5×116.5×102.5 材質；SPHC (JIS G 3131) 個数：2個
	JZH45	45	2. 接合具 ドリフトピン： JZH90及びJZH45；FPN-105，径12×103，各3本使用 JZH25；FPN-90，径12×89，各3本使用 木ねじ：クリスパイラルビス，径7×65，各6本使用
	JZH25	25	3. 使用軸組 大梁：樹種；すぎ，寸法；105×105×900 小梁： JZH90；樹種；すぎ，寸法；105×105×795 JZH45；樹種；すぎ，寸法；105×105×888.5 JZH25；樹種；すぎ，寸法；105×105×1004 4. 試験体数 各7体（うち1体予備試験体）
	参照：図1～図5（試験体） 表1含水率		
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計①（2017年度版）（企画発行：公益財団法人日本住宅・木材技術センター）の4章「試験方法と評価方法」に準じて行った。試験方法を写真1～写真3及び図6～図8に示す。		
試験結果	試験体記号	短期基準せん断耐力 Q_{os} (kN)	耐力算定基礎資料：表2～表4 荷重-変位曲線：図9～図14 破壊状況：写真4～写真21
	JZH90	10.3	
	JZH45	10.0	
	JZH25	9.6	
備考	短期基準せん断耐力（ Q_{os} ）：9.6 kN ただし，適用する傾斜角は25°～90°の範囲とする。		
試験期間	2023年10月11日～12日，2023年12月13日		
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 北村 保之 宮本 寛樹（主担当）		
試験場所	株式会社 栗山百造（新潟県三条市井戸場 84-9）		